

# VLAN 対応 セキュアルータ SRMV-14VG

# 新機能抜粋編

User's Manual Version : SRMV-14VG\_NewExcerpt\_PDF-A\_V1

### ご使用前に必ずお読みください

本書は、セキュアストレージブロードバンドルータ「BRC-14VG」に新しく追加された機能を 抜粋し、収録したものです。

本書にない基本設定や詳細設定は、「ユーザーズ・マニュアル(BRC-14VG)」に収録されてお りますので、下記をご確認の上、そちらを参照ください。また、その際、製品名が「BRC-14VG」 と謳われていますが、「SRMV-14VG」に置き換えて参照してください。

#### BRC-14VG マニュアル内容

●ユーザーズ・マニュアル	・・・・第1章 はじめに
	・・・・・第2章 ハードウェアの接続
	・・・・・第3章 パソコンの設定
	(WindowsXP/2000/Me/98SE、MacOS X/9.x)
	・・・・インターネットへの接続
	・・・・ネットワーク Q&A
	・・・・・仕様(BRC-14VG)
●機能詳細編	・・・・ LAN 側の設定
	・・・・セキュリティの設定
	・・・・ポートフォワードの設定
	・・・・ VPN の設定
	・・・・オプション設定
	・・・・保守・管理
●プリントサ—バ編	・・・・プリントサーバの使用例
	・・・・プリントサーバの設定
	• • • • • Q&A
● USB ストレージ編	・・・・ファイルサーバの設定

#### SRMV-14VG マニュアル内容

新しく追加された機能や Windws Vista での手順を説明します。詳しくは、P6 の「追加機能について」を参照してください。

#### 保証について

別紙の「保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。本製品は保証期間を 設けておりますが、保証の適応は正しくご使用した場合であり、無条件で保証することではあり ません。本製品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

#### ご注意

- ●本製品の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- ●通信内容や保持情報の漏洩、改竄、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社 は一切その責任を負いかねます。
- ●本製品のパッケージ等に記載されている性能値(スループット)は、当社試験環境下での参考 測定値であり、お客様環境下での性能を保証するものではありません。また、バージョンアップ等により予告無く性能が上下することがあります。
- ●ハードウェア、ソフトウェア(ファームウェア)、外観に関しては、将来予告なく変更される ことがあります。
- ●本製品内部のソフトウェア(ファームウェア)更新ファイル公開を通じた修正や機能追加は、 お客様サービスの一環として随時提供しているものです。内容や提供時期に関しての保証は一 切ありません。
- ●一般的に、インターネットなどの公衆網の利用に際しては、通信事業者との契約が必要になります。
- ●通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末台数を制限、あるいは台数に応じた料金を設定している場合がありますので、通信事業者との契約内容をご確認ください。
- ●輸送費、設定、調整、設置工事などは、お客様負担となります。
- ●本製品は日本の国内法(電気用品安全法・電波法等)のもとで利用可能な製品であるため、別 途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。また、本製品ご利 用の際は各地域の法令や政令などによって利用の禁止や制限がなされていないかご確認してく ださい。
- ●本製品を廃棄する場合は、地方自治体の条例に従ってください。

#### 著作権等

- ●本書に関する著作権は、プラネックスコミュニケーションズ株式会社へ独占的に帰属します。 プラネックスコミュニケーションズ株式会社が事前に承諾している場合を除き、形態及び手段 を問わず、本書の記載内容の一部、または全部を転載または複製することを禁じます。
- ●本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書の記述に誤りや欠落があった場合もプラネックスコミュニケーションズ株式会社はいかなる責任も負わないものとします。
- ●本書の記述に関する、不明な点や誤りなどお気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- ●本書の記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

#### マニュアル内の表記について

 ●本書では、SRMV-14VGを「本製品」と表記し、本製品の機能を「本機能」と表現します。
 ●「警告」や「注意」に書かれている内容には特に注意いただき、すべての内容をお読みになり、 ご理解ください。

#### 記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

(本書では™、®、© などのマークは記載していません)

#### 電波に関するご注意

VCCI Class B

この装置は情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス B 情報技術 装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレ ビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。 取扱説明書に 従って正しい取り扱いをして下さい。

## 日次

ご使用前に必ずお読みください	2
おことわり	3
目次	5
はじめに	6
追加機能について	6
同梱物の確認	6
パソコンの設定 (Windows Vista 編)	7
ポートベース VLAN の設定	
グループ分けの一例	10
本製品の設定	11
Wake on LAN の設定	14
設定前のご注意	14
本製品の設定	
BIOS の設定	17
リモート側パソコンの設定(Windows Vista 編)	18
リモート側パソコンの設定(Windows XP 編)	22
Wake on LAN でパソコンを起動する	28
SSH 機能の設定	
本製品の設定	29
リモートアクセス機能について	31
WAN 回線監視機能の設定	
プリントサーバの設定(Windows Vista 編)	
機器の接続	34
本製品の設定	35
プリンタの設定(Windows Vista 編)	37
製品仕様	41
ユーザ登録について	43
弊社へのお問い合わせ	



#### 追加機能について

#### ●ポートベース VLAN 機能

「ポートベース VLAN」では、同じグループ間の通信は可能ですが、異なるグループ間の通信 を遮断します。各パソコンからインターネットへの通信は可能です。 ※最大 4 グループまで作成できます。

#### ● Wake on LAN 機能

本製品のローカル配下のパソコンに対して、リモートから本製品の WEB 画面で操作することにより、ローカルのパソコンを起動することができます。

#### ● SSH 機能

リモート(WAN 側)、ローカル(LAN 側)より SSH 接続によるセキュリティが確保された 接続を実現しました。これにより、遠隔にあるルータの設定を SSH 通信を用いて安全に設定 することができます。

#### ● WAN 回線監視

WAN 回線の監視により、WAN 回線の正常性をチェックし、問題があれば WAN 回線の再起動を行います。

#### 同梱物の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

- SRMV-14VG 本体
- AC アダプタ
- ●ショートコード
- LAN ケーブル (UTP ストレート 1m)
- CD-ROM (マニュアル)
- ●安全に関する説明書 / 保証書

パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連 絡ください。 パソコンの設定(Windows Vista 編)

本章では、インターネットに接続するために、パソコンのネットワーク設定を確認し必要に応じ て設定を変更します。なお、本製品に接続する全てのパソコンでこの設定を行う必要があります。

※パソコンの OS が WindowsXP/2000/Me/98SE、MacOS X/9.x のときは、「ユーザーズ・ マニュアル(BRC-14VG)」を参照してください。

「スタート」-「コントロールパネル」をクリックします。



「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。 ※クラシック表示画面のときは、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



3

「ネットワーク接続の管理」をクリックします。

	特センター	▼ 49 検索	٩
タスク	ネットワークと共有センター		0
コンピュータとデバイスの表 示			フル マップを表示
ネットワークに接続		💵	_ 🎱 📗
接続またはネットワークのセ ットアップ ネットローク1905の500	PLANEX-PC (このコンピュー	ネットワーク 2 タ)	インターネット
総新と修繕	<b>◎</b> ネットワーク 2(/(プリ	ック ネットワーク)	カスタマイズ
	アクセス	ローカルのみ	
	接続	ローカル エリア接続	状態の表示
	33 共有と探索		
	ネットワーク探索	◎ 無効	$\odot$
	ファイル共有	◎ 有効	
	パブリック フォルダ共有	◎ 無効	
	プリンタ共有	◎ 無効	
國連項目	パスワード保護共有	♀ 有効	<ul> <li>Image: Second sec</li></ul>
Windows ファイアウォール	メディア共有	◎ 無効	<ul> <li>Image: Second sec</li></ul>
インターネット オプション	共有しているすべてのファイ	ルとフォルダを表示します	-

「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



「ユーザーアカウント制御」が表示されます。[続行]をクリックします。

6

5

4

「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」を選び、[プロパティ] を クリックします。

🔋 ローカル エリア接続のプロパティ
ネットワーク
接続の方法
🔮 Broadcom NetLink (TM) Gigabit Ethernet
構成(C)
この接続は次の項目を使用します(Q):
✓ ■ Microsoft ネットワーク用クライアント
🔽 🚊 QoS パケット スケジューラ
☑ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有
☑ ▲ インターネット プロトコル バージョン 6 (TCP/IPv6)
🗹 🛥 インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) 🛛 🌔
🗹 🚣 Link-Layer Topology Discovery Mapper I/O Driver
🗹 🔺 Link-Layer Topology Discovery Responder
- 説明 伝送参削御プロトコル/インターネット プロトコル。 租互接続されたさまざまな ネットワーク間の〕通信を提供する、 既定のワイド エリア ネットワーク プロトコ ルです。
  OK キャンセル

#### ①「全般」をクリックします。

- ②「IP アドレスを自動的に取得する」を選びます。
- ③「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選びます。
- ④ [OK] をクリックします。



8

[閉じる]をクリックし、すべての画面を閉じます。

♀ ローカルエリア接続のプロパティ
ネットワーク
接続の方法
👳 Broadcom NetLink (TM) Gigabit Ethernet
構成(C) この接続は次の項目を使用します(Q):
<ul> <li>✓ Microsoft ネットワーク用クライアント</li> <li>✓ ■ QOS パケット スケジューラ</li> <li>✓ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有</li> <li>✓ エインターネット プロトコル バージョン 6 (TCP/IPv6)</li> <li>✓ エインターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)</li> <li>✓ エレット・スタート プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)</li> <li>✓ Link-Layer Topology Discovery Mapper I/O Driver</li> <li>✓ Link-Layer Topology Discovery Responder</li> </ul>
インストール(N) 育切除(U) プロパティ(R) 説明 コンピュータから Microsoft ネットワーク上のリソースにアクセスできます。

引き続き、インターネットへの接続を行うときは、「ユーザーズ・マニュアル (BRC-14VG)」を参照してください。



「ポートベース VLAN」では、同じグループ間の通信は可能ですが、異なるグループ間の通信を 遮断します。各パソコンからインターネットへの通信は可能です。 ※最大 4 グループまで作成できます。

#### グループ分けの一例

#### ●イメージ図



#### ●設定例の条件

・グループ1とグループ2は通信できる

- ・グループ1とグループ3は通信できない
- ・グループ1とグループ4は通信できない
- ・グループ2とグループ3は通信できない
- ・グループ2とグループ4は通信できない
- ・グループ3とグループ4は通信できない
- ・インターネットの接続は、グループ1・2・3ができる
- ・インターネットの接続は、グループ4ができない

#### 本製品の設定

前項の「設定例の条件」を例に、本製品の設定を行います。

WEB ブラウザを使って本製品を設定します。IP アドレス「192.168.1.1」は設定例です。実際にお使いのネットワークに合わせて本製品の IP アドレスを設定してください。

※お使いのネットワークが「192.168.1.×」、サブネットマスクが「255.255.255.0」のときは、本製品のIPアドレスを「192.168.1.a」(a:2~254の数字のうち、使われない数字)にします。



アドレス欄に「http://192.168.1.1」と入力し、<Enter>を押します。

**3** あらかじめ設定した「ログインユーザ名」と「ログインパスワード」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。





2

「カスタム設定」アイコンをクリックします。

	キットワークマップ	
() t-L		
MHRIES-19-5		
(1) ネルワーク(##設定		
******	セキュ)(5-1)(べな): 機算	
1734ME		I
システム情報	planex-PC2 planex-PC planex-PC3 192.168.1.2 192.168.1.3 192.168.1.4	
P77%		



- ①「ポートベース VLAN を有効にする」にチェックをつけます。
- ② VLAN グループを設定します。
   設定例では、以下のように設定されています。
   グループ1 : ポート1、ポート2
   グループ3 : ポート3
   グループ4 : ポート4
   ③ インターネットに接続できるグループを設定します。
   設定例では、以下のように設定されています。
- インターネット接続可能 : グループ1、グループ2、グループ3 ④ [OK] をクリックします。

	🧬 VLAN設定				
<b></b> ▼ポートベースVI	図ボートペースVLANを有効にする				
VLANグループ設	定				
VLAN	ポート1	ポート2	ポート3	ポート4	ルータ
グループ1	۲	۲	O	0	<b>V</b>
グループ2	0	۲	0	0	
グループ3	0	۲	۲	O	
グループ4	0	۲	0	۲	
2	4	√ ок	<b>メ</b> キャンセル		3

5

6

7

8

[OK] をクリックします。

	(4) 注意
VLAN設定:	VLAN政定を変更するにはSRMV-14VGの再起動が必要 です。
	OK ボタンをクリックしてください。
	✓ OK (X キャンセル)

#### 本製品が再起動します。

システムは 再起動中です。しばろくお待ちください	
企 注意 もし、致労間持っても表示が更新されないときは ログイン ボジンをクリックしてくたさい。	
四岁42	

#### 本製品が起動したら、設定の終了です。



本製品のローカル配下のパソコンに対して、リモートから本製品の WEB 画面で操作することにより、ローカルのパソコンを起動することができます。

#### 設定前のご注意

Wake on LAN を行うためには起動される側(リモート)のパソコンが Wake on LAN に対応 している必要があります。

具体的には以下の全ての条件を満たしている必要があります。ご使用のパソコンなどの取扱説明 書を参照し、確認してください。

1. パソコンの電源ユニットが ATX2.01 に対応している。 2. パソコン(マザーボード)が Wake on LAN に対応している。 3. パソコンの LAN カードが Wake on LAN に対応している。

#### 本製品の設定

WEB ブラウザを使って本製品を設定します。IP アドレス「192.168.1.1」は設定例です。実際にお使いのネットワークに合わせて本製品の IP アドレスを設定してください。

※お使いのネットワークが「192.168.1.×」、サブネットマスクが「255.255.255.0」のときは、本製品のIPアドレスを「192.168.1.a」(a:2~254の数字のうち、使われない数字)にします。



アドレス欄に「http://192.168.1.1」と入力し、<Enter>を押します。

あらかじめ設定した「ログインユーザ名」と「ログインパスワード」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。





2

「セキュリティ設定」アイコンをクリックします。





5

6



- 「WEB サーバ」の「WEB サーバを外部に公開する」にチェックをつけます。 (※下記メモ参照)
- ②「WEB サーバ」の「設定画面を外部に公開する」にチェックをつけます。
- ③「診断ツール」の「Ping (ICMP Echo Request) に応答する」にチェックをつけます。
- ④ [OK] をクリックします。

● セキュリティ設定					
一般設定 ローカ	ルサーバ バーチャルコンピュータ リモートアクセス サイトフィルタ パケットフィルタ セキュリティログ				
♪ 注意 WAN増設らの 589W・14VC ヘのアクセスの放文者庁(広います。 リモートックセスを計可することはセキュリティよのリスクを高めることになります。 老芸明礼が長リモートックセスは計可しないでなどことを確認します。					
	WEBサーバ				
	☑ WEBサーバを外部に公開する(ブライマリボート) (80)				
Ū	□ WEBサーバを外部に公開する(セカンダリボート) (8080)				
(2)	◎一般定画面を外的に公開する				
	診断ツール				
(3)	② Ping(ICMP Echo Request)に応答する (PingおよびICMP Traceroute)				
	[]] UDP Tracerouteを許可する				
	オブション設定				
	☑ USBカメラ画像を外部に公開する(TCPボート8090)				
	SSHでリモートからアクセスする(TCPボート22)				



「WEB サーバを外部に公開する」は以下の内容に合わせて設定します。

● WEB サーバを外部に公開する(プライマリポート) 本製品の HTTP ポートを TCP80 ポートで外部に公開するときに選択し ます。

● WEB サーバを外部に公開する(セカンダリポート) 本製品の HTTP ポートを TCP8080 ポートで外部に公開するときに選択 します。

以上で設定は終了です。



以下の例のように、「Wake On LAN」を有効にします。 ※設定方法はお使いのパソコンの取扱説明書を参照してください。

USB Wake Support:	[Disabled]
ExpressCard:	[Enabled]
CardSlots&IEEE1394Port:	[Enabled]
Keuboard Click	[Disahled]
Wake On LAN	[Enabled]
SATA AHCI Controller Mode:	[AHCI]

#### リモート側パソコンの設定(Windows Vista 編)

※本設定におけるパソコンの IP アドレスは「自動取得」に設定する必要があります。手動にて IP アドレスを割り当てているときは、「パソコンの設定(Windows Vista 編)」(P7)を参照 し、「自動取得」に設定してください。

※本設定におけるパソコンのLANボードは、「Broadcom Netlink(TM) Gigabit Ethernet」 を使用しています。

※パソコンのLANより、本書の手順と異なるときがあります。

「スタート」-「コントロールパネル」をクリックします。

2

П

「ネットワークの状態とタスクの表示」をクリックします。

※クラシック表示画面のときは、「ネットワークと共有センター」をクリックします。



3

「ネットワーク接続の管理」をクリックします。

<ul> <li>マママン マントワークとき</li> </ul>	共有センター	▼ 49 検索		ρ
タスク	ネットワークと共有センター		θ	4
コンピュータとデバイスの表 示			フル マップを表示	
ネットワークに接続				
接続またはネットワークのセ ットアップ	PLANEX-PC	ネットワーク 2	インターネット	
<u>ネットワーク接続の管理</u>	(2000) 200	~,		
診断と修復	▲ ネットワーク 2(パブリ	ック ネットワーク)	カスタマイズ	
	アクセス	ローカルのみ		
	接続	ローカル エリア接続	状態の表示	Ξ
	28 共有と探索			
	ネットワーク探索	◎無効	8	
	ファイル共有	♀ 有効	<b>e</b>	
	パブリック フォルダ共有	◎ 無効	$\odot$	
	プリンタ共有	◎ 無効	$\odot$	
関連項目	パスワード保護共有	♀ 有効	$\odot$	
Windows ファイアウォール	メディア共有	◎ 無効	<b>.</b>	
	共有しているすべてのファイ	ルとフォルダを表示します		÷

「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。





4

「ユーザーアカウント制御」が表示されます。[続行]をクリックします。

2		
14	_	

[構成] をクリックします。

🖗 ローカル エリア接続のプロパティ
ネットワーク
接続の方法
🔮 Broadcom NetLink (TM) Gigabit Ethernet
構成(C) この接続は次の項目を使用します(Q):
<ul> <li>✓ ● Microsoft ネットワーク用力ライアント</li> <li>✓ ● QoS パケット スケジューラ</li> <li>✓ ● Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有</li> <li>✓ エインターネット プロトコル パージョン 6 (TOP/IPv6)</li> <li>✓ エインターネット プロトコル パージョン 4 (TOP/IPv4)</li> <li>✓ エ Link-Layer Topology Discovery Mapper I/O Driver</li> </ul>
▲ Link-Layer Topology Discovery Responder  インストール(N)_  詳瞭(U)  プロパティ(B)  説明  コンピュータから Microsoft ネットワーク上のリソースにアクセスできます。

Broadcom NetLink (TM) Gigabit Ethernet	のプロパティ ? ×
全般 詳細設定 ライバ 詳細 電源の このネットワーク アダプタでは次のプロパティを利 リックしてから、右側でその値を選択してください、	管理 用できます。左側で変更するプロパティをク
ZD/37-(E): Ethernot (B/WroSpeed Flow Child Larce Send Offload (IPv4) Larce Send Offload (IPv4) Larce Send Offload (IPv4) Network Address Priority & VLAN Speed & Duplex TCP/UDP Checksum Offload (IPv6) VLAN ID Wäke On Link Wäke Up Capabilities WOL Speed	(道(⊻): Enable     ▼
	OK キャンセル

8

7

「Wake On Link」を選び、「値」を「Enable」にします。







9

「WOL Speed」を選び、「値」を「100Mb」にし、[OK] をクリックします。

Broadcom NetLink (TM) Gigabit Ethernetのプロパティ
全般 詳細設定 ドライバ 詳細 電源の管理
このネットワーク アダブタでは、大のプロパティを利用できます。 左側で変更するプロパティをク リックしてから、 右側でその値を選択してください。
7D/7-7(P)       (BU)         Ethernet@WreSpeed       (BU)         Flow Control       Interrupt Moderation         Laree Send Offload (IPv4)       (Ethernet@V)         Laree Send Offload (IPv4)       (Ethernet@V)         Network Address       Privrity & VLAN         Speed 8 Duplex       Offload (IPv4)         TDF/10P OfficeKsum Offload (IPv6)       (VLAN ID)         Wake On Link       Webs On Link         Wold Spaced       1
3 OK ++>tu



開いている画面を全て閉じます。



パソコンの電源を切ります。

以上で設定は終了です。

#### リモート側パソコンの設定(Windows XP 編)

 ※本設定におけるパソコンの IP アドレスは「自動取得」に設定する必要があります。手動にて IP アドレスを割り当てているときは、以下の設定にて、「自動取得」に設定してください。
 ※本設定におけるパソコンの LAN ボードは、「Realtec RTL8168C(P)/8111C(P) PCI-E Gigabit Ethernet」を使用しています。

※パソコンのLANより、本書の手順と異なるときがあります。



「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。

※クラシック表示画面のときは、「ネットワーク接続」をクリックします。



3

2

「ネットワーク接続」をクリックします。







4

「インターネット プロトコル (TCP/IP)」を選び、[プロパティ] をクリックします。

↓ ローカル エリア接続のプロパティ ? 🔀
全般 詳細設定
接続方法:
IIII Realtek RTL8168C(P)/8111C(P) PCI-E ( 構成(()
この接続は次の項目を使用します(Q):
✓ ■ QoS パケット スケジューラ     ✓ 중 AEGIS Protocol (IEEE 8021x) v3530
<ul> <li></li></ul>
- 説明 伝送制御プロトコル/インターネットプロトコル。相互接続されたさまざまな ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイドエリアネットワークプロトコ ルです。
<ul> <li></li></ul>
閉じる キャンセル

- ①「IPアドレスを自動的に取得する」を選びます。
- ②「DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する」を選びます。

③ [OK] をクリックします。



7

6

[閉じる]をクリックします。

🔸 ローカル エリア接続のプロパティ 🛛 🥐 🗙
全般 詳細設定
接続方法:
19 Realtek RTL8168C(P)/8111C(P) PCI-E ( 構成()
この接続は)次の項目を使用します(2):
<ul> <li>✓ ■ Microsoft ネットワーク用力ライアント</li> <li>✓ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有</li> <li>✓ ■ QoS パケット スケジューラ</li> </ul>
インストール(型)アンインストール(型) プロパティ(型) - 説明 コンピュータが Microsoft ネットワーク上のリソースにアクセスできます。
<ul> <li>         ・ 「接続時にご員知領域にインジケータを表示する、W         ・</li> <li>         ・接続が限られているか利用不可能な場合にご通知する(M)         ・</li> </ul>

再度、「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。





[構成] をクリックします。

🕹 ローカル エリア接続のプロパティ 🛛 🥐 🔀
全般 詳細設定
接続方法:
IIII Realtek RTL8168C(P)/8111C(P) PCI-E( 構成(_)
この接続は次の項目を使用します(2):
<ul> <li>✓ ■ Microsoft ネットワーク用クライアント</li> <li>✓ ■ Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有</li> <li>✓ ■ QooS パケット スケジューラ</li> </ul>
インストール(业). アンインストール(业) プロパティ(型) 説明 コンピュータが Microsoft ネットワーク上のリソースにアクセスできます。
<ul> <li>         ・ 「 接続が限られているカ利用不可能な場合にご通知する(M)         ・</li> </ul>
OK キャンセル



Realtek RTL8168C(P)/8111C(P) PC	I-E Gigabit Ethernet NIC ? 🔀
全般	の管理 用できます。左側で変更するプロパティをク 。 値(少: Disable ▼
	OK ++>>セル

11

「Wake-On-Lan After Shutdown」を選び、「値」を「Enable」にします。

Realtek RTL8168C(P)/8111C(P) PCI	-E Gigabit Ethernet NIC ? 🔀
全般 詳細設定 ドライバ リソース 電源の	)管理
このネットワーク アダプタでは次のプロパティを利助 リックしてから、右側でその値を選択してください。	用できます。左側で変更するプロパティをク 、
プロパライ(2) 80210/Tp VLAN Tagging Flow Control Jumbo Frame Link Speed/Duplex Mode Network Address Offload Checksum Offload Checksum Without Col Association Without Col Association Without Col Association Work & Shutdown Link Speed	itë (V): Enable <b>2</b>
	OK キャンセル



「Wake-On-Lan Capabilities」 を 選 び、「 値 」 を「Pattern Match & Magic Packet」にします。





「WOL & Shutdown Link Speed」を選び、「値」を「100 Mbps First」にし、[OK] をクリックします。





開いている画面を全て閉じます。



パソコンの電源を切ります。

以上で設定は終了です。

#### Wake on LAN でパソコンを起動する

リモート側パソコンを「Wake on LAN」で起動します。



ホスト側パソコンの WEB ブラウザを起動します。



アドレス欄に「http://xxx.xxx.xxx.home/」と入力し、<Enter>を押します。 ※「xxx.xxx.xxx.xxx」には、リモート側の本製品のグローバル IP アドレス(ルータ の IP アドレス)を入力します。





リモート側の本製品の画面が表示されます。

起動するリモート側パソコンをクリックします。

※下記の画面にリモート側パソコンが表示されないときは、IPアドレスが「手動取得」 にて設定されている可能性があります。そのときは「自動取得」に設定してください。

	💑 ローカルネットワーク
planex-PC 192.168.1.3	
	表示亦更新



[Wake on LAN] をクリックします。

	<u>_</u> – –	カルホスト	
	ホスト:	planex-PC	
	IPアドレス:	192.168.1.3	
	MACアドレス:	80.21.70.54 at at	
	接続タイプ:	動的IP割り当て	
	サービス:	Windows共有フォルダ	
<b>~</b> 戻る	サービスの検出	接続テスト Wak	e on LAN

リモート側のパソコンが起動します。



リモート(WAN 側)、ローカル(LAN 側)より SSH 接続によるセキュリティが確保された接続を行います。これにより、遠隔にあるルータの設定を SSH 通信を用いて安全に設定することができます。

#### 本製品の設定

WEB ブラウザを使って本製品を設定します。IP アドレス「192.168.1.1」は設定例です。実際にお使いのネットワークに合わせて本製品の IP アドレスを設定してください。

※お使いのネットワークが「192.168.1.×」、サブネットマスクが「255.255.255.0」のときは、本 製品の IP アドレスを「192.168.1.a」(a:2 ~ 254の数字のうち、使われない数字)にします。



2

WEB ブラウザを起動します。

アドレス欄に「http://192.168.1.1」と入力し、<Enter>を押します。

**3** あらかじめ設定した「ログインユーザ名」と「ログインパスワード」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

	<b>†</b> 1	コグイン
ログインユーザ名:		
ロダインパスワード:		



「セキュリティ設定」アイコンをクリックします。

Communications	
	ネットワークマップ
() *-2	ネットワークマップ
Excerto - P	<b>@</b>
	4972/JP41/961 - ##
17.94%E	
57754MM	planex-PC 192.168.1.3
Ricertr	
אפירעם	







5

「SSH でリモートからアクセスする(TCP ポート 22)」にチェックを入れ、[OK] を クリックします。

● セキュリティ設定					
→ 粮酸定   ローカ.	レサーバ バーチャルエビュータ <b>リモートアクセス</b> サイトフィルタ パケットフィルタ	セキュリティログ			
WAN側からの SRI 必要時以外はリモー		ゆることになります。			
	WEBサーバ				
	☑ WEBサーバを外部に公開する(プライマリポート) (80)				
	── WEBサーバを外認に公開する(セカンダリポート) (8080)				
	☑ 設定画面を外部に公開する				
	診断ツール				
	② Ping(ICMP Echo Request)に応答する (PingおよびICMP Traceroute)				
	UDP Traceroute 超年可する				
	オブション設定				
	図 SSHでリモートからアクセスする(TCPボート22)				

以上で設定は終了です。

#### リモートアクセス機能について

リモートアクセス機能を使うことでインターネット側から本製品にアクセスし、各種設定を行う ことができますが、デフォルト設定では LAN を保護するためにリモートアクセスを許可してい ません。

不正アクセスにより本製品の設定を変更されないよう、通常はリモートアクセスを無効に設定しておき、必要なときのみ許可するようにしてください。

※本製品に設定されたリモートアクセス機能は、ローカルサーバ、バーチャルコンピュータより 優先されます。

	項目	内容
WEB サーバ	WEB サーバを外部に公	本製品の HTTP ポートを TCP80 ポートで外部
	開する	に公開するときに選択します。
	(プライマリポート)	
	WEB サーバを外部に公	本製品の HTTP ポートを TCP8080 ポートで
	開する	外部に公開するときに選択します。
	(セカンダリポート)	
	設定画面を外部に公開す	本製品の設定画面を外部に公開するときに選択し
	3	ます。上記「プライマリポート」、または「セカ
		ンダリポート」をあわせてチェックします。
診断ツール	Ping (ICMP Echo	Ping コマンドに返答するときは選択します。
	Request)に応答する	
	UDP Traceroute を許	Traceroute コマンドなどで、UDP 上のルート
	可する	確認をするときは選択します。
オプション設	定	USB カメラから画面を外部に公開するときに選
		択します。

●以下は必要に応じて、設定を行ってください。

# WAN 回線監視機能の設定

WAN 回線の監視により、WAN 回線の正常性をチェックし、問題があれば WAN 回線の再起動 を行います。

WEB ブラウザを使って本製品を設定します。IP アドレス「192.168.1.1」は設定例です。実際にお使いのネットワークに合わせて本製品の IP アドレスを設定してください。

※お使いのネットワークが「192.168.1.×」、サブネットマスクが「255.255.255.0」のときは、本製品の IP アドレスを「192.168.1.a」(a:2 ~ 254の数字のうち、使われない数字)にします。



アドレス欄に「http://192.168.1.1」と入力し、<Enter>を押します。



2

**3** あらかじめ設定した「ログインユーザ名」と「ログインパスワード」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

	<b>1</b>	コヴイン
ログインユーザ名:		
ログインバスワード:		



「ネットワーク詳細設定」アイコンをクリックします。





「WAN PPPoE」(または「WAN Ethernet」)の[修正] ボタンをクリックします。

₽ ネットワーク詳細設定				
ステータス	操作			
接続	93 E			
接続	93 正 111余			
接続待穩中	解正 用除			
	ステータス 接続 接続待極中			



[詳細設定]をクリックします。

🥤 ネットワーク接続 WAN PPPoE			
	切断		
接続名:	WAN PPPoE		
ステータス:	接続		
IPアドレス:	222.045.076.77		
デフォルトゲートウェイ:	221.223.048.007		
DNSサーバ:	41,007.03.000 201.011.008.00*		
ユーザ名:	contrapt part converge		
受信パケット:	1665		
送信パケット:	1204		
( ✓ ОК	×キャンセル 詳細設定		

7

「WAN コネクションチェック」にチェックを入れ、[OK]をクリックします。

接続パスワード:	•••••
☑ PAP認証を許可する (PAP)	
☑ CHAP認証を許可する (CHAP)	
IP設定	IPアドレスを自動取得する ▼
DNSサーバ	DNSサーバアドレスを自動取得する 🔻
NAPT:	有効 🔻
デバイスメトリック:	20
マルチキャスト - IGMP Proxy Default	
RIP - ルーティングプロトコル	
WAN コネクションチェック     (     1	
2 <b>Z</b>	× キャンセル



WAN 回線監視機能は、「WAN Ethernet」接続、「WAN PPPoE」接続、 「VPN PPTP (PPTP クライアント)」接続、「VPN IPSec」接続での設定 が可能です。



本章では WEB ブラウザを使用した設定について説明します。 本機能をご利用のときは、あらかじめ USB ストレージを接続して、利用可能な状態にします。

本機能をご利用のとさは、あらかしめ USB ストレージを接続して、利用可能な状態にします。 詳細は、別冊「USB ストレージ編」を参照してください。

 ※パソコンの OS が WindowsXP/2000/Me/98SE、MacOS X/9.x のときは、プリントサー バ編(BRC-14VG)を参照してください。
 ※双方向通信が必須のプリンタでは利用できません。
 ※本機能を利用してのプリンタ接続は最大1台です。
 ※本機能を利用するときは、USB ストレージ(ファイルサーバ機能)とあわせてご利用になる ことをお勧めします。

#### 機器の接続



- 2 USB ケーブルのもうー端を本製品の USB ポートに取り付けます。
- B LAN ケーブルを本製品の LAN ポートに接続します。
- LAN ケーブルのもうー端をパソコンの LAN ポートに接続します。

#### 本製品の設定

WEB ブラウザを使って本製品を設定します。IP アドレス「192.168.1.1」は設定例です。実際にお使いのネットワークに合わせて本製品の IP アドレスを設定してください。

※お使いのネットワークが「192.168.1.×」、サブネットマスクが「255.255.255.0」のときは、本製品のIPアドレスを「192.168.1.a」(a:2~254の数字のうち、使われない数字)にします。



アドレス欄に「http://192.168.1.1」と入力し、<Enter>を押します。

あらかじめ設定した「ログインユーザ名」と「ログインパスワード」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

	<mark> ロ</mark> グイン
ログインユーザ名:	
ログインパスワード:	2
ロダインパスワード:	(2)



2

「オプション設定」アイコンをクリックします。



「プリントサーバ」アイコンをクリックします。



6

5

①「プリンタ名」に任意のプリンタ名を入力します。

- ②「プリントサーバを有効にする」のチェックをオンにします。
- ③ [OK] をクリックします。

🍏 プリントサーバ	
ナリンタ名:     printer1       アリントサーバを有効にする       回和刷データをUSBストレージにスプールする	
♪ 注意 「印刷データをUSB な レージにスプールする違定は、USB ストレージを推放した状態で行なってください。	

※「印刷データを USB ストレージにスプールする」のチェックをオンにすると、USB ストレージを印刷データのスプール領域として使用することができます。

以上で設定は終了です。

#### プリンタの設定 (Windows Vista 編)

ここでは、すでにネットワークの設定が完了していることを前提に設定手順を説明します。 また、設定を始める前に、お使いのプリンタのドライバをインストールしてください。 (すでにドライバインストール済みのときは必要ありません)



2

「スタート」-「コントロールパネル」をクリックします。

#### 「プリンタ」をクリックします。

※クラシック表示画面のときは、「プリンタ」をクリックします。



3

接続するプリンタを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



全般 共有 全般 共有 で 日刷するポー ドキュントは 日刷するポー ドキュントは 日刷するポー	のプロパ ポート 副 細設定 series ・ ド(P) ・ チェック ポックスがオン	ティ 一色の管理   セキュリラ ごなっているポートのうち	र 📓 उन्हरगहर , क्रियाःगीमनक्षेत्रस्य	
ポート COM1: COM2: COM3: COM4: FILE V USED	説明 シリアル ポート シリアル ポート シリアル ポート シリアル ポート シリアル ポート ファイルへ出力 USB の仮想ブリン	ブリンタ *ボー		
ポートの マ 双方向サ ロ プリンタブ	6週加て <u>D</u> ボートを有効にする(E) ールを有効にする(N)	#-ŀØĤ₿ŝ( <u>D</u> )	ポートの構成( <u>©</u> ).	-

5

Δ

「Standard TCP/IP Port」を選び、[新しいポート]をクリックします。

プリンタポート
利用可能なポートの種類(A):
Standard TCP/IP Port
1
「新しいボートの種類(10)」 2 「新しいボート(P)」 キャンセル

6

[次へ] をクリックします。



38

# 7 「プリンタ名または IP アドレス」に本製品の IP アドレス、「ポート名」に任意のポート名を入力し、「次へ」をクリックします。

(下記の例では、本製品の IP アドレスが「192.168.1.1」に設定されています)

標準 TCP/IP プリンタ ポートの追加ウィザード						
<b>#-+035711</b> 2077/H2123475#-+&BB70123979						
希望のデバイスのプリンタ名または	希望のデバイスのプリンタ名または IP アドレス、およびボート名を入力してください。					
ブリンタ名または IP アドレス( <u>A</u> ):	192.168.1.1					
ポート名(P): 192.168.1.1						
$\overbrace{1}$						
Ŭ						
	2					
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャン	ยม				



「カスタム」を選び、[設定]をクリックします。

標準 TCP/IP ブリンタ ポート情報がさらには デバイスを識別で	ポートの追加ウィザード <b>5要です</b> きませんでした。	2
デバイスがネットワーク 1. デバイスがオンにな 2. ネットワークが特殊 3. デバイスが正しく構 4. 前のページのアドレ アドレスが開発。 マンパ オープのアドレ	上に見つかりません。以下の点 っている。 されている。 読むれている。 えが正確である。 と考えられる場合は、展る1	を確認してください を確認してください <u> を対ックして、対</u> のページに使り、アドルスを修正し、キッドワーク
Cbnの快来を実けい デバイスの種類 使業(S) ・ カスタム(C)	Generic Network Card	構 ( あら)場合は、 (AUD / 17 AUD集体を発放し ( V.C.C) に ( ) 戻る( <u>B</u> ) ( ) 次へ( <u>N</u> ) ) キャンセル

9

「プロトコル」の「LPR」を選び、「LPR 設定」の「キュー名」に「Ip」を入力します。 「LPR バイトカウントを有効にする」のチェックをオンにし、〔OK〕 ボタンをクリッ クします。

標準 TCP/IP ポート モニタの構成	π. <del>X</del>
ポートの設定	
ポート名(P):	192.168.1.1
プリンタ名または IP アドレス(A):	192.168.1.1
ブロトコル () Raw( <u>B</u> )	
Raw 設定 ポート番号(N):	9100
LPR 設定	
2 +1-2(Q):	q
3 🛛 LPR バイト カウントを有効	こする(B)
SNMP ステータスを有効にす	\$3( <u>5</u> )
コミュニティ名( <u>C</u> ):	public
SNMP デバイス インデックス(D):	1

10

#### [完了]をクリックします。

	10-1 - 10 - 10	
標準 TCP/IP プリンタ ホートの追	ルウィサート	
	標準 TCP/ 完了 次の特性でポート	IP <b>ブリンタ ボートの追加ウィザードの</b> が選択されました。
	SNMP:	いいえ
	プロトコル・	LPR, Ip
	デバイス:	192.168.1.1
	ポート:名:	192.168.1.1
	アダプタの種類	
	このウィザードを完	「了するには、「完了」をグリックしてください。
		〈戻る(B) 売了 キャンセル

11

プリンタのプロパティ画面に戻ったら、[適用]をクリックします。





「全般」をクリックして、[テストページの印刷]をクリックし、接続を確認します。

👼 ೧プ	ロバティ	×
全般共有ポート詳細	設定 色の管理 セキュリティ 👪 ユーティリティ	
場所(_):		
IXVHQ)		
T=11(0)		
一棵能		
色:はい	利用可能な用紙	
「両面にはい ホチをスよめていいえ	A4 ^	
速度: 不明		
最高解像度: 不明	<b>*</b>	
l l	印刷設定() テストページの印刷(1)	
	(2)	
	<u> </u>	
	OK キャンセル 通用(A)	

以上で設定は終了です。開いているウィンドウを全て閉じます。

製品仕様

裂品名	
SRMV-14VG	
有線部(WAN 側)	
対応規格	IEEE802.3 (10BASE-T)、IEEE802.3u (100BASE-TX)
ポート数	1 ポート(AutoMDI/MDI-X 対応)
コネクタ形状	RJ-45 コネクタ
伝送速度	100Mbps
ネットワークケーブル	UTP LAN ケーブル
	10Mbps : カテゴリ 3 以上、100Mbps : カテゴリ 5 以上
有線部(LAN 側)	
対応規格	IEEE802.3 (10BASE-T)、IEEE802.3u (100BASE-TX)
ポート数	4 ポート(AutoMDI/MDI-X 対応)
コネクタ形状	RJ-45 コネクタ
伝送速度	100Mbps
ネットワークケーブル	UTP LAN ケーブル
	10Mbps:カテゴリ3以上、100Mbps:カテゴリ5以上
ルータ機能	
対応 WAN 回線	ADSL、FTTH、VDSL、CATV
WAN 設定	IP アドレス自動取得設定(DHCP クライアント)
	固定 IP アドレス設定(手動設定)
	PPPoF クライアント設定
	PDDoE ID 固定設定
	複数固定 IP 設定(Unnumbered 設定)
	MTU 設定
LAN 設定	固定 IP アドレス(手動設定)
	DHCP サーバ(有効 / 無効)
ルーティングプロトコル	RIPv1/v2
ルーティング方式	ダイナミックルーティング、スタティックルーティング
IPv6	ブリッジ設定(フレッツ・ドットネットに対応)
セキュリティ	SPI ファイアウォール(3 段階のセキュリティ設定)
	パケットフィルタリング
	サイトフィルタリング
アドレス変換	NAPT(IP マスカレード)
ローカルサーバ機能	ポートフォワード、仮想 DMZ
VPN パススルー	IPSec、PPTP パススルー対応(マルチパススルー対応)
VPN ゲートウェイ	IPSec (最大 50 セッション)、PPTP サーバ (最大 32 セッショ
	ン)、PPTP クライアント
冗長化機能	VRRP(VRRP を使用するには本製品が 2 台必要)
UPnP	UPnP Forum Internet Gateway Device v1.0 準拠
ダイナミック DNS	DynDNS.org、DynamicDO!、MyDNS.JP

ハードウェア仕様	
LED	WAN (1), PPPoE (1), Link/Act (4), 100M (4), Power (1),
	Status (1)
本体電源電圧	DC5V
消費電力	最大 8.3W
外形寸法	30mm (W) × 200mm (H) × 150mm (D)
重量	485g (本体のみ)
動作時環境	温度:0~40℃
	湿度:35 ~ 80%(結露なきこと)
保存時環境	温度:-20~70℃
	湿度:5 ~ 90%(結露なきこと)
取得承認規格	CE、VCCI Class B
その他	
VLAN	最大 VLAN グループ数 :4
SNMP 機能	v1/v2 対応
Wake on LAN 機能	対応
USB 機能	USB2.0 × 2(タイプ A コネクタ)
	ファイルサーバ機能:NetBIOS 共有
	USB プリントサーバ機能(双方向通信モード、WPS プリンタ、
	複合機の対応は不可)
	WEB サーバ機能(USB ストレージ使用時)
	WEB カメラサーバ機能(BRC-EE260 専用 USB カメラ使用)
ログ機能	セキュリティログ
システム診断機能	Ping、Traceroute、インターネット回線監視機能
対応 OS	Windows Vista/XP/2000/Me/98SE 日本語版
	MacOS X 日本語版
各種設定方法	WEB ブラウザ、SSHv2 リモート接続
保証期間	1 年間

(注意事項)

・PPTP サーバの最大 32 セッションには、PPPoE のセッション数も含まれます。

- ・プリントサーバ機能は Windows 2000/XP/Vista のみの対応です。
- ・USB ストレージによる NAS 機能は Windows98SE/Me/2000/XP のみの対応です。
- ・カメラサーバによる映像 / 画像の視聴には Windows Media Player の導入された PC が必要です。
- ・カメラサーバによる画像を携帯電話から閲覧する際には、JPEG ブラウザ対応携帯電話が必要です。 また、一部、対応出来ない携帯電話もあります。
- ・ファイルサーバ機能 /WEB サーバ機能をご利用の際、一部の USB ハードディスク、USB メモリはご利用になれない場合があります。
- ・WEB ブラウザによる設定の際に、一部のブラウザでは正常に表示できない場合があります。
- ・USB HUB 未対応です。
- ・WEB カメラサーバ機能用の専用 USB カメラ BRC-EE260 は販売終了しております。

(Macintosh 対応状況)

- ・本製品の USB プリントサーバ機能は Macintosh ではご利用になれません。
- ・本製品の NAS 機能は Macintosh ではご利用になれません。



このたびは弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では、製品をお買い 上げいただいたお客様にユーザ登録をお願いしております。

ユーザ登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情 報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザサポートをお受け になるにはお客様のユーザ登録が必要となります。ユーザ登録の際は、ホームページ掲載の「個 人情報保護方針について」をご確認後、ユーザ登録を行ってくださいますようお願いいたします。 ユーザ登録は下記弊社ホームページ上で受け付けております。

http://www.planex.co.jp/user/

#### ■弊社製品の追加購入

弊社製品のご購入は、販売店または PLANEX DIRECT まで。 ケーブル 1 本からレイヤスイッチまで、お客様が探しているものが見つかります。 < PLANEX DIRECT >

http://direct.planex.co.jp/

#### ■製品に関するお問い合わせ

製品購入前のご相談や、ご質問は弊社専任アドバイザーにお任せください。 ネットワーク導入やシステム構築・拡張など、お客様のお手伝いをいたします。

<ご質問 / お見積もりフォーム>

http://www.planex.co.jp/lan.shtml

#### ■技術的なお問い合わせ・修理に関するお問い合わせ

製品購入後のご質問は、弊社サポートセンタまでお問い合わせください。 豊富な知識をもったサポート技術者が、お客様の問題を解決いたします。

<お問い合わせフォーム>

http://www.planex.co.jp/support/techform

- <電話>
  - フリーダイヤル:0120-415977
  - 受付:月~金曜日、10~12時、13~17時

\*祝祭日および弊社指定の休業日を除く

< FAX >

ファクス番号:03-5766-1615

受付:24時間

◇お問い合わせ前のお願い

サポートを円滑に行うため、お問い合わせ前に以下のものをご用意ください。 お客様のご協力お願いいたします。

- ・弊社製品の製品型番とシリアルナンバー
- ・ご利用のパソコンの型番とオペレーティングシステム名(Windows Vista/XP など)
- ・ご利用のネットワーク環境(回線の種類やインターネットサービスプロバイダ名など)
- ご質問内容(現在の状態、症状など。エラーメッセージが表示されているときはその詳細を書きと めてください)

#### ■その他

その他のお問い合わせ先は、弊社ホームページからお確かめください。 プラネックスコミュニケーションズ

http://www.planex.co.jp

### 質問表

技術的なご質問は、この2ページをプリントアウトし必要事項をご記入の上、 下記FAX番号へお送りください。

#### プラネックスコミュニケーションズ テクニカルサポート担当行 FAX:03-5766-1615

送信日: \_\_\_\_\_

会社名		
部署名		
名前		
電話	FAX	
E-MAIL		

製品名 Product name	VLAN対応 セキュアルータ
型番 Product No.	SRMV-14VG
製造番号 Serial No.	

### ① ご使用のコンピュータについて

メーカー	
型番	

#### **②** OS

55
----

### ③ 質問内容



### プラネックスコミュニケーションズ株式会社